

スケジュール

6月1日(月)～7月31日(金) 応募期間

8月中旬～9月中旬

インターネット投票

「おかやまNPO・ボランティアサイトつながる協働ひろば」に投票コーナーを設置します。

10月上旬

審査員による審査

11月下旬

表彰式、報告

市民協働フォーラムにて表彰と取組の報告を予定しています。

表彰・副賞

協働のまちづくり大賞

賞金10万円と表彰状・記念品

協働のまちづくり賞

賞金5万円と表彰状・記念品

- ・入賞取組は令和3年度に5分程度の動画を作成し、DVDを贈呈します。
- ・すべての応募取組を「協働のまちづくり展」等でパネル展示するほか、岡山市の市民協働推進ポータルサイト「つながる協働ひろば」に掲載します。

これまでのテーマと大賞を受賞した取組

第1回 テーマ "笑顔と場づくり"

「病気の子もたちが安心できる居場所づくり」
代表団体: 認定NPO法人ポケットサポート



第2回 テーマ "楽しんで年を重ねられる 社会のために"

「会場の里安全パトロール隊」
代表団体: 養護老人ホーム岡山市会場の里



第3回 テーマ "やりがいと豊かな暮らし"

「西日本豪雨災害支援ボランティア『自由あそびのひろば』」
代表団体: 助け合うお母さんの会



第4回 テーマ "すべての人に 健康と優しさを"

「なかまちーず」
代表団体: なかまちーず



第5回

おかやま 協働の まちづくり賞 2020

募集テーマ

地域と食と未来

応募締切: 令和2年7月31日(金)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS





第5回

おかやま 協働の まちづくり賞 2020

募集要項

おかやま 協働のまちづくり賞

とは？

「岡山市協働のまちづくり条例」に基づき、豊かで活力ある持続可能な地域社会の実現のため、住民自治組織・NPO・企業・学校・行政など、多様な主体の協働による、優れた地域の社会課題解決の取組を表彰し応援します。



前回の表彰式の様子

「食」はわたしたちが生きるためのエネルギーの源です。

食に感謝し、味わうこと、作り手の気持ちを感じる、食の豊かさを考えること。食は、よりよく生きることに繋がっています。

町内会などの住民自治組織・NPO・企業・学校・行政など多様な主体と一緒に活動し、食を通じて子どもたちの健やかな成長を支える取組や、地元の特産品を活かした取組、食卓を支える農業や漁業を通じて持続可能な社会に貢献する活動を募集します。

みなさんの地域で、地産地消、食品ロス削減、子ども食堂、食育、消費者教育、耕作放棄地の活用、第一次産業の担い手育成など、安全・安心な食との関わりを通じ、地域がより良い未来に向かっていくために協働で取り組んでいる活動はありませんか？

活動の対象は問いません。「地域と食と未来」を考え実践する、多くの取組の応募をお待ちしています。

募集テーマとSDGs



SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された2030年を期限とする世界共通の17の目標です。誰一人取り残さない社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組みます。岡山市ではSDGsの実現に向けた取組を全庁を挙げて推進しており、持続可能な地域社会の実現をめざすための協働の取組もSDGsの理念に沿っていると考え、テーマに取り入れています。

12 つくる責任 つかう責任



2 飢餓をゼロに



14 海の豊かさを保つ



15 陸の豊かさも保つ



審査基準

1 協働力

取組の目的と協働する団体の役割分担が明確で各団体の特性や能力が発揮されることにより相乗効果があらわれているか。

2 成果・効果

解決しようとしている社会課題が明確であり、取組によりどれだけ課題の解決が進んだか、または、今後の成果が期待できるか。

3 継続性

一過性のものだけでなく、将来に向けた継続性があるか。

4 独創性

先駆的な取組であるか、また創意工夫がみられ、特色ある取組か。

5 テーマとの整合性

取組の内容と成果がテーマと合致しているか。

※インターネット投票の結果を審査に反映します。

応募要件



～多様な主体の協働の取組～

住民自治組織・NPO・企業・学校・行政など、地域の社会課題解決に関する取組を行う全ての団体が応募できますが、応募する取組は、次の要件を満たすことが必要です。

- ① 取組の目的や内容が、本年度のテーマに沿ったものであること。
- ② 岡山市の社会課題解決のための取組であること。
※宗教、政治又は営利を主たる目的とする活動及び、暴力団又は暴力団員の統制の下にある活動は対象としません。
- ③ 2団体以上の多様な主体の協働で取り組まれていること。
※「団体」とは概ね10人以上で構成されているものをいいます。「団体」には行政機関も含まれます。協働団体のうち1者は岡山市内に所在する団体であることが必要です。
- ④ 原則として岡山市内で実施される取組であること。
※ただし、実施場所が市外であっても、岡山市の社会課題解決につながる事が明らか場合は対象となります。

応募方法

以下の書類・資料を送付(電子メール可)または持参してください。

- 応募用紙
- 様式1 協働による社会課題解決の取組の内容
- 様式2 取組実施団体概要書
- 取組イメージの画像データ(1枚)
- 取組内容や成果、協働の役割などをA4で1枚にまとめた電子データ(データをもとに、事務局でパネルを作成します。作成が難しい場合は、ご相談ください。)
- その他取組の説明資料(A4で2枚以内で添付できます)

※提出書類は様式2を除き、原則ホームページ等で公開します。提出書類は返却しません。※応募用紙は「おかやまNPO・ボランティアサイトつながる協働ひろば」でダウンロードできます。

応募締切：令和2年7月31日(金)

応募先 問合せ先

岡山市市民協働企画総務課市民活動支援室

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

電話 ▶ 086-803-1061 E-mail ▶ kyoudou@city.okayama.lg.jp

※電子メールで送付の場合、3日以内に返信がない場合は、念のため電話でご確認ください。

詳しくは「つながる協働ひろば」をご覧ください。

